

ニフティクラウド
プライベートクラウド

サービス仕様書

2016年1月25日（第1.3版）

ニフティ株式会社

目次

1.	サービス概要	3
1.1.	サービスの定義.....	3
1.2.	本サービス内容.....	3
1.3.	システム構成	5
1.4.	責任範囲	5
1.5.	品質保証制度 (SLA)	6
1.6.	セキュリティポリシー	6
2.	サービス詳細	7
2.1.	サーバー	7
2.2.	基本サービス	10
2.3.	増設ディスク	12
2.4.	その他の機能	12
3.	禁止事項／制限事項／メンテナンス	13
3.1.	禁止事項	13
3.2.	制限事項	13
3.3.	メンテナンス	13
4.	サポート窓口	14
4.1.	導入相談に関する窓口	14
4.2.	トラブルに関する窓口	14
5.	各種手続き	15
5.1.	利用方法	15
5.2.	ログイン ID の取得	15
5.3.	サービスお申し込み	15
6.	改訂履歴	16

- ※ 本仕様書は、記載時点のサービス内容に基づいて説明しています。ニフティは、本サービスの仕様を予告なく変更することがあります。
- ※ 文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

1. サービス概要

1.1. サービスの定義

ニフティクラウド プライベートクラウドサービス（以下、本サービスと言います）は、ニフティが構築した、ニフティクラウド上における専有環境（CPU およびメモリ）をご利用いただく、クラウドコンピューティングサービスです。本サービスの利用者は、サーバータイプを問わず、仮想サーバー（以下、サーバーと言い、物理ホストとは区別して説明します）を作成、ご利用いただけます。ニフティクラウドの各種機能をコントロールパネルから利用することができます。

また、ニフティクラウド専有コンポーネントサービスと組み合わせて利用することで、増設ディスク領域も専有環境を構築してご利用いただけます。

1.2. 本サービス内容

本サービスで提供する専有環境のリソース範囲は以下のようになります。

基本プランをベースとして、契約いただいたリソース内で、サーバータイプを問わず、仮想サーバーを作成、ご利用いただけます。また、サーバーリソースを追加するオプションや、ローカルストレージを専有環境でご利用いただくオプションサービスも提供しています。

基本	契約期間	月額利用料金
基本プラン (240vCPU/メモリ 1,080GB)	1年	申請書に定める通り
	2年	
	3年	
	4年	
	5年	
オプション	契約期間	月額利用料金
追加オプション (80vCPU/メモリ 360GB)	3か月	申請書に定める通り
	6か月	
	1年	
	2年	
	3年	
専有ローカル ストレージオプション (容量 10TB)	4年	申請書に定める通り
	5年	
	3年	

- ・ 基本プランである、240vCPU/メモリ 1,080GB のサーバーリソースをまとめて提供します。このリソース内であれば、サーバーを自由に作成可能です。

- 作成するサーバータイプにより、vCPU 利用数の算出方法が異なります。Type-e の場合、1vCPU につき 1vCPU、Type-h は 1vCPU につき 2vCPU を消費するものとして算出します。例えば、e-small サーバーであれば、基本プランで 240 台まで作成可能です。

サーバータイプによる vCPU 利用数

Type-e	利用数	Type-h	利用数
e-mini	1	mini	2

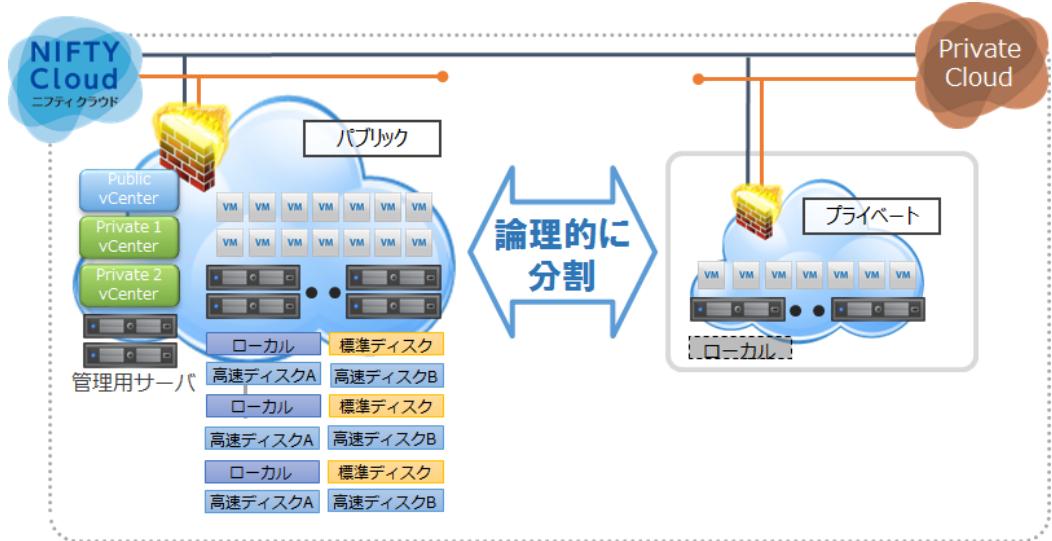
e-small	1	small	2
e-medium	2	medium	4
e-large	4	large	8
e-xlarge	6	xlarge	12
e-wlarge	8	wlarge	16

- サーバースペックはニフティクラウド提供スペックに準拠していますが、一部異なる場合があります。
 - コントロールパネルから利用することができる各種機能は、ニフティクラウドに準じます。
 - 専有ローカルストレージオプションをご利用でない場合、サーバーのローカルディスクは共有環境をご利用いただくことになります。共有ローカルディスクは、追加料金は発生しません。
 - 追加オプションは最大 5 式を上限として追加可能です。
 - 専有ローカルストレージオプションは最大 10 式を上限として追加可能です。
 - 上限を超えてご利用希望の場合は、別契約で基本プランから追加頂く場合があります。
 - 東日本 east-1 リージョン/西日本 west-1 リージョンから選択いただけます。ご指定いただいたリージョン内に、お客様専用環境を作成いたします。
 - ニフティクラウドのゾーン (east-11、east-12 など) に相当する、お客様環境の分割は行っておりません。
 - インターネットから本サービス専用コントロールパネルを操作して、お客様自身でリソースを管理することができます。
- サーバーの作成やスペック変更、コピー等の操作をオンデマンドで行えるほか、負荷に応じて自動でサーバーをスケールアウト・縮退する機能（オートスケール）等も提供しています。
- 本サービスは、REST ベースの API を提供しています。これにより、外部アプリケーションから人手を介さず、本サービスをコントロールすることができます。
 - ニフティクラウドの各サービスに関する仕様、制限事項については、以下の各サービス詳細に記載の通りとなります。本仕様書と異なる場合は、本仕様書が優先されます。また、本サービス環境のサーバーを除く共有環境のオプションサービスをご利用の場合、別途利用料金が発生します。

➤ ニフティクラウド 機能・サービス

<http://cloud.nifty.com/service/>

1.3. システム構成



1.4. 責任範囲

本サービス開始後の主な運用・保守作業をお客様作業とニフティ側の作業に分けて、整理します。

レイヤー	主な運用・保守作業	責任
アプリケーション	アプリケーションのバックアップ運用／管理	お客様
	アプリケーションの入れ替え	
	アプリケーションに関するメンテナンス	
サーバー上のOS／ミドルウェア	OS／ミドルウェアの保守切れに対するリプレース作業	ニフティ
	OS／ミドルウェアのバックアップ運用／管理	
	OS／ミドルウェアに関するメンテナンス（配備後）	
	OS／ミドルウェアに関するメンテナンス（配備前）	
ハードウェア	ハードウェア機器のファームアップ作業	
	ハードウェア機器の入れ替え	
	ハードウェア機器の障害対応	

1.5. 品質保証制度（SLA）

プライベートクラウド利用規約第6条に定める通りとし、本サービスの基本プラン、追加オプション、専有ローカルストレージオプションを SLA 適用対象とします。ただし、契約サーバーリソースを論理的に上回る仮想サーバーを作成された場合、SLA 適用対象外となります。

- ニフティクラウド品質保証制度（SLA）利用規約
<http://cloud.nifty.com/term/sla.htm>
- 品質保証制度（SLA）について
<http://cloud.nifty.com/sla/>

1.6. セキュリティポリシー

ニフティは、ホームページにて情報セキュリティに対する取り組みを紹介しています。本サービスも、「個人情報の保護」や「情報セキュリティポリシー」について同等の基準で運営しています。また、第三者からのクラウドセキュリティに関する公的な認証も取得しております。

- ニフティ 安心・安全への取り組み
<http://www.nifty.co.jp/company/safety/>
- ニフティクラウド セキュリティへの取り組み
<http://cloud.nifty.com/policy/security.htm>

2. サービス詳細

2.1. サーバー

本サービス環境で利用できるサーバータイプおよび選択可能 OS に関するサービス詳細は以下に準拠しています。一部異なる場合があります。

- ニフティクラウド サーバータイプ・仕様

<http://cloud.nifty.com/service/spec.htm>

■サーバータイプ

- 性能、コストパフォーマンスなどお客様のニーズに合わせて汎用的な用途に向けた Type-e と、高速処理が必要となる用途に向けた Type-h の 2 種類のサーバータイプをご用意しております。サーバータイプ間のスペック変更も可能です。

Type-h	CPU	メモリ
e-mini	1vCPU	512MB

Type-h	CPU	メモリ
mini	1vCPU	512MB

e-small	1vCPU	1GB
e-small2		2GB
e-small4		4GB
e-small8		8GB
e-medium	2vCPU	2GB
e-medium4		4GB
e-medium8		8GB
e-medium16		16GB

small	1vCPU	1GB
small2		2GB
small4		4GB
small8		8GB
medium	2vCPU	2GB
medium4		4GB
medium8		8GB
medium16		16GB
medium24		24GB

e-large	4vCPU	4GB
e-large8		8GB
e-large16		16GB
e-large24		24GB
e-large32		32GB
e-xlarge16	6vCPU	16GB
e-xlarge24		24GB
e-xlarge32		32GB
e-wlarge32	8vCPU	32GB
e-wlarge48		48GB
e-wlarge64		64GB
e-wlarge96		96GB

large	4vCPU	4GB
large8		8GB
large16		16GB
large24		24GB
large32		32GB
xlarge16	6vCPU	16GB
xlarge24		24GB
xlarge32		32GB
wlarge32	8vCPU	32GB
wlarge48		48GB
wlarge64		64GB
wlarge96		96GB

プライベートクラウド サービス仕様書

- 各サーバータイプの性能について、お客様のシステム性能要件を満たすかどうか、実際にクラウド環境で検証してご確認されることを推奨します。
- サーバーは OS がインストール済みの状態で提供されます。カーネルアップデートやコンソール機能を用いて OS をインストールすることもできます。ただし、OS を変更したことによる不具合についてはサポート対象外となり、復旧等はできませんのでご注意ください

■選択可能 OS (スタンダードイメージ)

Linux 系	CentOS 5.11 64bit Plain
	CentOS 6.3 64bit Plain
	CentOS 6.6 64bit Plain
	CentOS 7.1 64bit Plain
	Ubuntu 12.04 64bit Plain
	Ubuntu 14.04 64bit Plain
	Red Hat Enterprise Linux 5.11 (64bit) サブスクリプション付き
	Red Hat Enterprise Linux 6.6 (64bit) サブスクリプション付き
	Red Hat Enterprise Linux 7.1 (64bit) サブスクリプション付き
Windows 系	Microsoft Windows Server 2008 R2 Enterprise Edition 64bit
	Microsoft Windows Server 2008 R2 Enterprise Edition 64bit + Microsoft SQL Server 2008 R2 SP1
	Microsoft Windows Server 2008 R2 Enterprise Edition 64bit + RDS
	Microsoft Windows Server 2008 R2 Enterprise Edition 64bit + RDS + Office Standard
	Microsoft Windows Server 2012 R2 Enterprise Edition 64bit + RDS + Office Professional Plus
	Microsoft Windows Server 2012 R2 Standard Edition 64bit
	Microsoft Windows Server 2012 R2 Standard Edition 64bit + SQL Server 2012 Standard Edition SP1
	Microsoft Windows Server 2012 R2 Standard Edition 64bit + SQL Server 2012 Enterprise Edition SP2
	Microsoft Windows Server 2012 R2 Standard Edition 64bit + RDS
	Microsoft Windows Server 2012 R2 Standard Edition 64bit + RDS + Office Standard
	Microsoft Windows Server 2012 R2 Standard Edition 64bit + RDS + Office Professional Plus

- Red Hat Enterprise Linux および Microsoft Windows Server は有償での提供となります。仮想サーバー作成時に上記 OS を選択した場合、別途 OS 利用料金が発生します。
- ローカルディスクとして、1 サーバーにつき Linux 系 OS : 30GB／Windows 系 OS : 80GB が接続されています。不足する場合は最大 1TB の増設ディスクを 1 サーバーあたり 14 台まで増設が可能です。
- Windows Server OS について、同時に 3 ユーザー以上のリモートデスクトップ接続が必要とされる場合は、RDS ライセンスつきのイメージをご利用ください。
- サーバーにインストールするソフトウェアについても制限は設けていませんが、ソフトウェアに起因する動作上の問題については保証いたしません。お客様自身で十分に動作確認して使用してください。
- 本サービスの仮想化環境には、VMware 社の製品を採用しており、仮想サーバーの挙動についてはすべて VMware の仕様に準じます。
- サーバータイプの変更は、何度でも行えます。
- サーバータイプを変更する際、起動中のサーバーは自動的に再起動し反映します。停止中のサーバーは、停止のまま即時に反映します。
- サーバーを停止しても、サーバー内に保存されているデータは消去されません（不揮発性）。
- 32bit OS を選択した場合、2GB を超えるメモリは選択できません。
- お客様がサーバー環境を変更されたことによる不具合などの問題についてはサポート対象外となります。（カーネルアップデートなど）
- CentOS/RHEL 7 系、Ubuntu 14 系の各 OS については、OS デフォルトのファイルシステムが対応していないため、ディスクパーティション監視、パフォーマンスチャートの利用ができません。
- Microsoft Windows Server および Microsoft SQL Server は、サポート対象外となります。
- Microsoft SQL Server + Windows Server を選択した場合、Microsoft SQL Server のご利用料金とは別に、Microsoft Windows Server の OS 利用料金が vCPU ごとに発生します。

2.2. 基本サービス

機能	概要	備考
リージョン	東日本 east-1 リージョン/西日本 west-1 リージョンから選択いただけます。ご指定いただいたリージョン内に、お客様専用環境を作成いたします。	<ul style="list-style-type: none"> 同一リージョンに、本サービス環境を複数保有することも可能です 各リージョンはそれぞれ独立したシステムとなるため、ロードバランサーなどをを使った連携はできません
コントロールパネル	ブラウザーから簡単にリソースの管理を行うことが可能です	<ul style="list-style-type: none"> 本サービス環境専用のコントロールパネルとなります。 新規で@nifty ID を取得頂く必要があります。(取得済みの ID ではご利用いただけません) @nifty ID ごとにコントロールパネルを用意しております。そのため、複数の@nifty ID で1つのコントロールパネルを管理することはできません
料金明細サービス	各種利用料金の明細を PDF でダウンロードできます	<ul style="list-style-type: none"> コントロールパネルよりお申し込み、ダウンロードいただけます 本サービスに関する料金については契約内容を参照下さい

VM インポート	お客様がお持ちの VM イメージを、ニフティクラウドにインポートして利用することができます	<ul style="list-style-type: none"> ・インポートする際に選択したサーバーの利用料金が発生します ・インポートする VM イメージのローカルディスクサイズが、基本ディスクであるローカルディスクの容量 (Linux:系 30GB / Windows 系:80GB) を超過した場合、100GB 単位で超過ディスク料金が発生します。超過分は、専有ローカルストレージをご契約の場合は専有ローカルストレージに保管します。標準構成では、共有環境での保管となります。
カスタマイズイメージ (バックアップ)・イメージ配布	カスタマイズされたサーバーの新規作成用テンプレートを、20 件まで保存できます	<ul style="list-style-type: none"> ・作成したイメージは、保守料金 (月額) が発生します ・本サービス環境と共有環境の間で、イメージ共有を行うことが可能です。 ・VM インポートやパブリックイメージから作成されたサーバーをイメージ化する場合も、上記の料金が発生します ・ディスクが接続されたサーバーをイメージ化した場合には、増設ディスク料金として 2,000 円/月 (100GB) の料金が別途発生します ・増設ディスクと VM インポートの超過が合計 100GB を超える場合は、イメージ化できません。超過分は、専有ローカルストレージをご契約の場合は専有ローカルストレージに保管します

2.3. 増設ディスク

機能	概要	備考
増設ディスク	高速ディスク 容量：100GB～1TB (100GB ごと)	<ul style="list-style-type: none"> 一度追加されたディスクの容量は、後から変更できません 高速ディスクは、オンラインゲームのデータベース、基幹系データベースなど、高いI/O性能が必要な用途に向いています 本サービス環境では、標準ディスクおよびフラッシュドライブの利用はできません

2.4. その他の機能

機能	概要	備考
SAP 製品の利用	ニフティクラウドで SAP 製品を利用できます 高い可用性が求められる SAP 製品を、安心して運用いただけます	<ul style="list-style-type: none"> SAP 専用環境を構築いたします。本サービスお申し込み時に、お伝えください ご利用予定の SAP 製品ライセンスについては、お客様にてご用意ください
Oracle® 製品の利用	Oracle 社の Database / Weblogic Server のライセンスを持込みで利用するための専用環境を設定します	本サービス環境でご利用頂く場合は、追加オプションが 2 契約必要となります

3. 禁止事項／制限事項／メンテナンス

3.1. 禁止事項

ニフティクラウドの禁止事項に準じます。

- ニフティクラウド禁止事項
<http://cloud.nifty.com/service/rule.htm>

以下の場合も、禁止行為に該当する行為が行われた場合と同様に取り扱います。

- お客様による本サービスの利用に関し、第三者から当社に通報・クレーム等があった場合
- 著しくトラフィック量を発生させたとき
- その他、ニフティが本サービスの運営上不適当であると判断した行為をユーザーが行った場合

3.2. 制限事項

本サービス特有、またはニフティクラウドの共有環境と併用した場合の制限事項は、以下の通りです。

- 本サービス専用に、新たに@nifty ID を発行します。既に@nifty IDをお持ちの場合でも、本サービスではご利用いただけません。本サービスでご利用頂く@nifty 法人 ID およびコントロールパネルは、本サービス環境専用となります。ニフティクラウドではご利用いただけません。
- 本サービス環境では、エンジニアリングパーティはご利用いただけません。
- 本サービスと共有環境であるニフティクラウド、ニフティクラウドストレージ、RDB 等とのプライベート接続はできません。グローバル接続による通信が発生します。

3.3. メンテナンス

ニフティクラウドのメンテナンスに準拠します。

- メンテナンスについて
<http://cloud.nifty.com/service/other.htm#maintenance>
- メンテナンスの情報は、障害・お知らせ通知メールにて、実施の約 2 週間前を目安として連絡いたします。
- 定期メンテナンスは、毎月第 3 木曜日 午前 8 時～10 時に行います。なお、定期メンテナンスについては、お客様への事前告知を行いません。定期メンテナンス中は、コントロールパネルと API をご利用いただけません。お客様のサーバーは通常通りご利用いただけます。
- ニフティが緊急を要すると判断したメンテナンスの場合は、上記の限りではありません。

4. サポート窓口

4.1. 導入相談に関する窓口

サービス仕様や料金に関するお問い合わせの窓口は以下の通りです。

- **WEB フォームからのお問い合わせ**

<https://support.nifty.com/support/madoguchi/cgi-bin2/sptmailform.cgi?mlform=cloud>

- **お電話でのお問い合わせ**

0120-22-1200

受付時間：平日 9:00～17:45

受付は日本国内からのお電話のみとなります。

携帯電話、PHS からもご利用いただけます。

4.2. トラブルに関する窓口

ご利用中のお客様からのシステムトラブルに関するお問い合わせの窓口は以下の通りです。

- **WEB フォームからのお問い合わせ** （ログイン ID とパスワードが必要です。）

<https://inquiry.nifty.com/webeq/pub/cloud/support>

- **お電話でのお問い合わせ**

0120-97-2410

受付時間：24 時間 365 日

受付は日本国内からのお電話のみとなります。

携帯電話、PHS からもご利用いただけます。

お客様のサービス固有の事象や当社の責任範囲が及ばない事象についてはお答えしかねる場合がございます。また、迅速な回答を心がけておりますが、調査含めて回答を要する場合があるため、その点につきましても予めご了承ください。

5. 各種手続き

本サービスを受ける場合の各種手続きについては、以下の通りとなります。

5.1. 利用方法

本サービスをご利用になるには、ニフティとの所定の方法による契約締結が必要です。契約締結後、最短2ヶ月程度でご利用可能となります。

ご契約者様がコントロールパネル及びAPIを通して、本サービス環境内にサーバー作成等の操作が可能な状態でのご提供となります。ニフティからメールにて、本サービスをご利用するための@nifty ID を通知することでサービス利用開始となります。サービス利用期間は利用開始月から起算されます。

5.2. ログインIDの取得

本サービスのご利用を希望される際は、所定の申請書に必要事項をご入力のうえ、メールにてご申請いただきます。

- 本手続きでお申し込みの@nifty ID は、本サービスのみでご利用ください。

5.3. サービスお申し込み

お申し込みの手続きが完了しましたら、サービス開始に必要な情報をお送りします。

本サービスをご利用するために発行したログインID(@nifty ID)とパスワードにて、専用のコントロールパネルにログインし、サービスをご利用ください。

6. 改訂履歴

版数	日付	変更内容
1.3	2016/1/25	<ul style="list-style-type: none">・第3.2章@niftyIDについて追記・契約単位の修正など
1.2	2016/1/7	第1.1版 第1.2章 vCPU利用数にサーバータイプ追加
1.1	2015/10/27	サーバー及びOS追加
1.0	2015/7/13	初版